

静観台グループ例会

於：サイエンスフィールド 2001. 5. 9

参加者 石浦（科学園）高松（仁美小）倉橋（幡多小）松本（国府小）
柏野（伊島小）奥山（宇野小）八谷（幡多小）福井（伊島小）

平成13年度の例会がスタートしました。伊島小の柏野先生と宇野小の奥山先生が参加してくださいました。これを機会に静観台グループに加わって、新しい考えをいれてくださると嬉しいです。

さて例会の方ですが、2ヶ月の休会中にみなさん色々とネタを仕入れてきてくださったようで、すごい盛り上がりようでした。最初からこんなに飛ばしていいの？と少し不安になるくらいでした。

【アローコプター】高松

輪ゴムで発射すると体育館の天井くらいまで飛び上がりヘリコプターのようにクルクル回転しながら落ちてくる「つくばねロケット」の元になったおもちゃです。



【バランスとんぼ】倉橋

とんぼ型やじろべえ「バランスとんぼ」を倉橋先生らしく見事な完成度で仕上げてくださいました。プラ板バージョンはとくに素晴らしいです。そのまま売り物になるかも？

【梨の袋かけ】石浦

サイエンスフィールドの農園は今は梨の袋かけの最盛期です。休日に子供さん連れて袋かけの作業を手伝い、1年間の成長を観察させてもらえばよい学習になりますよ。



【ケナフ・綿の種子】高松・石浦

ケナフと綿の種をわけて頂きました。ケナフは環境学習で流行っている植物で、食べたり紙すきの原料にしたりと色々な使い道があるようです。綿の方は子どもたちもあまりみたことがないと思うので、「これ何だ？」と観察させるところから始めると面白いかも。



【こま各種】石浦

倉橋先生のこまに誘発されたのか、石浦先生もたくさんのこまを作られていました。例会の間に八谷さんがペーごまを回せるようになったのには驚きました。

【誕生日ボード】松本

ラミネーターで作るホワイトボードの応用編として松本先生が持ってこられたのは「誕生日ボード」。ホワイトボードに造花などでデコレーションしてあり、誕生日の人はこれに名前を書いて色んな所に張ってもらえるそうです。また、ホワイトボードを使った壁新聞も簡単で楽しいアイデアだと感心しました。

【錯視を使ったピカチュウ】倉橋

夏目漱石の顔が描かれた不思議な立体のピカチュウ版を倉橋先生が作ってこられました。

【直列と並列】福井

「理科の教育5月号」から、電池を直列につなげば電球が明るくつくとは言えないという記事の紹介。